

2 3 循環器・呼吸器病センター小荷物専用昇降機更新工事

(工事名称はすべて上記名称に読み替えるものとする)

図面番号		図面名称
E-	1-1	電気設備工事特記仕様書(1)
	1-2	電気設備工事特記仕様書(2)
	2	案内・配置図
	3	1階 平面図
	4	2階 平面図
	5	小荷物専用昇降機 据付図(改修後)
	6	小荷物専用昇降機 据付図(改修前)
	7	全体工程表・実働工程表

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部施設整備担当	本部長	管理幹	主幹	主査	担当

	設計年月日	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部施設整備担当				縮尺 A1: N/S A3: N/S	工 事 名 称 2 3 循環器・呼吸器病センター小荷物専用昇降機更新工事	図 名 図面リスト	図面番号 E-00
--	-------	----------------------------------	--	--	--	--------------------------	---	--------------	--------------

環境配慮（グリーン）改修工事

1 アスベスト処理工事 一般共通事項

留意事項

1 本工事は、アスベスト含有のおそれのある吹付け材、保温材又はダクトパッキン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。

2 アスベスト処理を所管する行政の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。

3 この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）（以下「改修仕様」という）及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（令和3年3月 厚生労働省・環境省）による。

2 アスベスト含有分析 調査

分析によるアスベスト含有建材の調査 [9.1.1]

・ 行う（下表による）

材 料 名	調査方法（1材料あたりの試料数：3サンプル）
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析
	※ 定性分析 ・ 定量分析

採取箇所 ※ 図示

分析対象

※ アスベスト 6 種類（アモサイト、クリソタイル、クロソドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト）

調査方法・分析方法

※ JIS A 1481 規格群（1481-1, 2, 3, 4）「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。

分析結果については、監督員に提出すること。

3 アスベスト粉じん濃度測定

アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]

・ 行う（測定名称及び測定点は下表による）

測定箇所 ※ 図示

測 用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 (各処理作業室ごと)	備考
い ¹ ・あ ¹	測定 1	処理作業前	処理作業室内	※各2点・各3点	
い ² ・あ ²	測定 2	処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	
い ³ ・あ ³	測定 3	処理作業中	処理作業室内	各2点	
い ⁴ ・あ ⁴	測定 4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	各1点	空気の流れを確認
い ⁵ ・あ ⁵	測定 5	処理作業中	負圧・除じん装置の排出口（処理作業室外の場合）	各1点	除じん装置の性能確認
い ⁶ ・あ ⁶	測定 6	処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	
い ⁷ ・あ ⁷	測定 7	処理作業後 (隔離シート除去前)	処理作業室内	各2点 (い ¹ ・あ ¹ は1点)	
い ⁸ ・あ ⁸	測定 8	処理作業後 (シート除去後 1週間以降)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	
い ⁹ ・あ ⁹	測定 9	処理作業後	処理作業室内	各2点 (い ¹ ・あ ¹ は1点)	
い ¹⁰ ・あ ¹⁰	測定 10	処理作業後	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	

アスベスト粉じん濃度測定方法

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法—第1部：光学顕微鏡法及び定査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。

測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8, 9, 10	測定 5
計数機器	位相差・分散顕微鏡		
フィルター径の直径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min
試料の透明化	アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野		
計数アスベスト	直径（幅）3µm 未満、長さ 5µm 以上、長さ直径比 3:1 以上の繊維状物質		
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l

報告書の作成（記録する項目）

ア 測定結果

イ 測定時間

ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載）

エ サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）

オ マウンティング方法

カ 顕微鏡視野面積、計数視野数

キ 測定時（各測定場所ごと）の天候、温度、湿度、外気の風速及び風向

ク 周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真

4 7μm以上含有吹き付け材の撤去（レベル1）

アスベスト含有吹き付け材の除去 [9.1.3]

・ 行う 除去方法は9.1.3による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門事業者の仕様とする。

除去物及び汚染物質等

処理方法

※密封処理（二重袋梱包）

隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。

・セメント固化

処理を行う吹き付けアスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示

5 7μm以上含有保温材等の撤去（レベル2）

アスベスト含有保温材の除去 [9.1.4]

・ 行う

作業上の隔離

・ 行う

・ 行わない

処理を行う保温材等アスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		※ 図示

6 7μm以上含有成形板類の撤去（レベル3）

1 アスベスト含有成形板の除去 [9.1.5]

・ 行う

処理を行うアスベスト成形板の仕様等

材 料 名 (製品名)	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・		※ 図示
・		※ 図示
・		※ 図示
・		※ 図示

2 非石綿部での切断による除去

・ 行う

処理を行うアスベスト含有物の仕様等

材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・設備継ぎダクト接合部（石綿含有パッキン組込）		※ 図示
・石綿含有保温材付配管		※ 図示
・石綿含有配管フランジパッキン		※ 図示
		※ 図示

※なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれを考慮し、一部レベル2の対応を図るものとする。

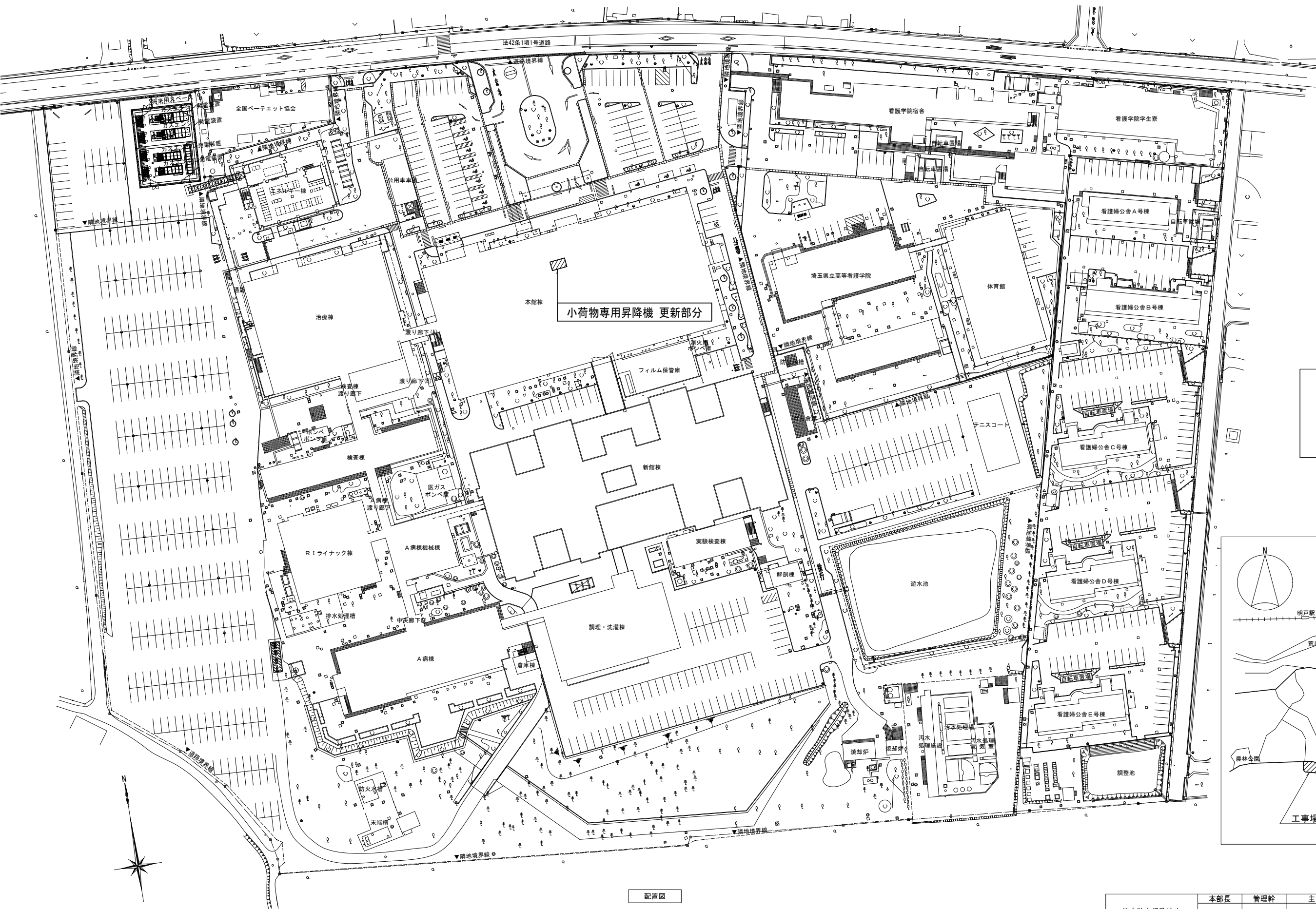
<参考>石綿使用有無の事前調査フロー

```

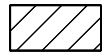
graph TD
    A["(1) 設計図書による調査  
① 施工年による調査  
② 使用建築材料による調査"] --> B["可能性あり・不明"]
    A --> C["可能性なし"]
    B --> D["(2) 現場目視による調査  
目視調査（建材の確認）"]
    D --> E["可能性あり・不明"]
    D --> C
    E --> F["分析を実施しない場合"]
    E --> G["分析を実施する場合"]
    F --> H["石綿含有とみなす"]
    H --> I["石綿使用あり・届出要件確認・届出"]
    G --> J["(3) 分析調査による判定  
JIS A 1481-2「建設製品中のアスベスト含有率測定方法」など"]
    J --> K["石綿含有0.1%を超えていると判断"]
    J --> L["石綿含有0.1%以下と判断"]
    K --> I
    L --> M["石綿使用なし"]
  
```

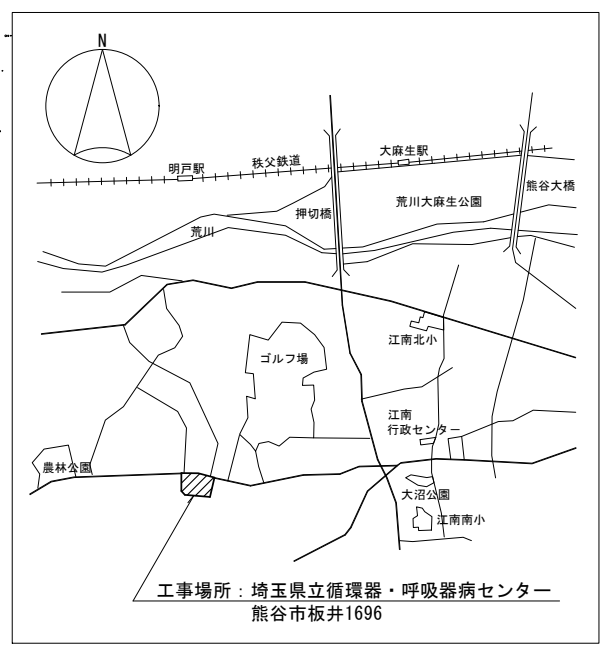
2023. 4

設計年月日	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本 部	本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当	縮 尺	工 事 名 称	図 面 名	図面番号
							N S	23循環器・呼吸器病センター小荷物専用昇降機更新工事	電気設備工事特記仕様書（2）	E-01-02



凡例

 工事範囲を示す

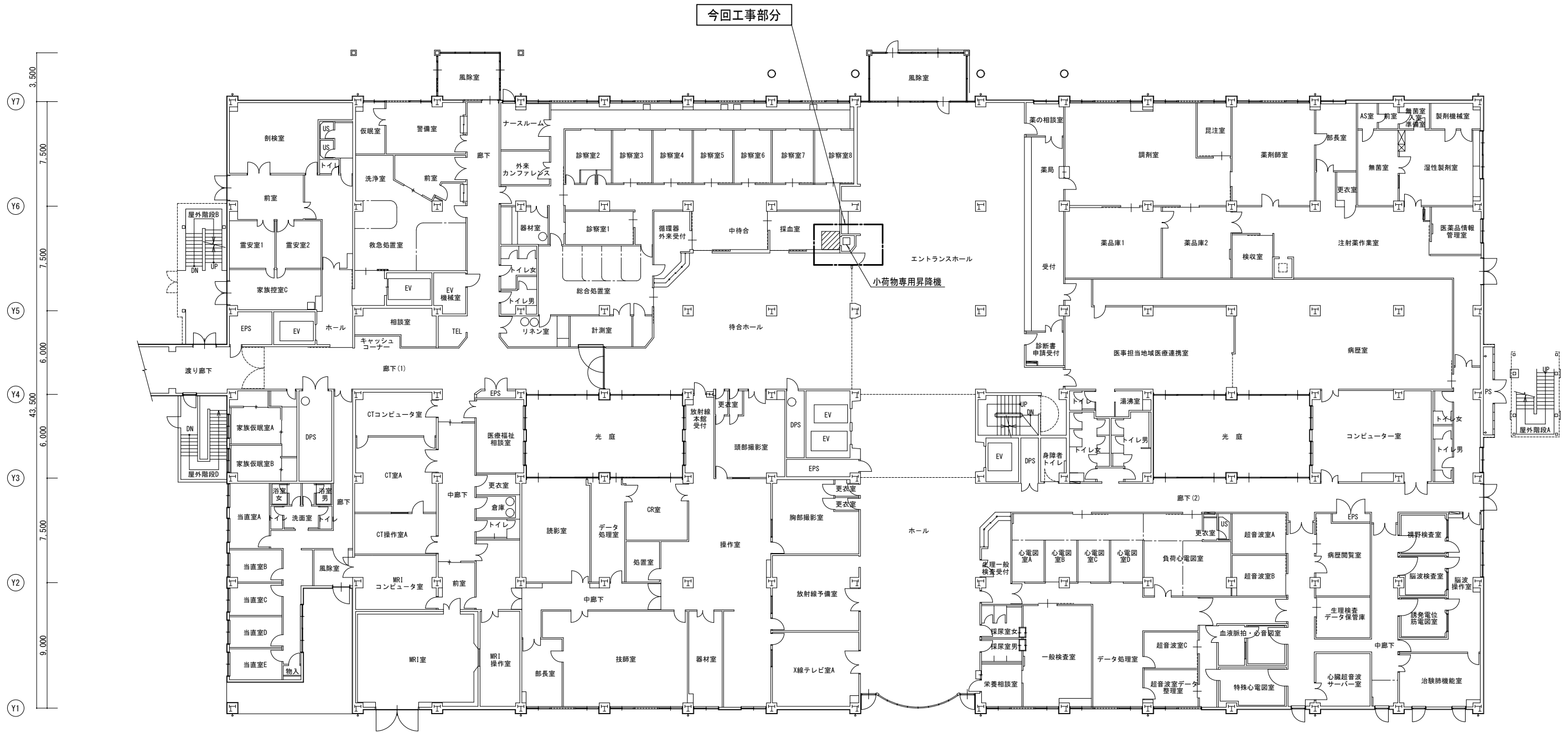
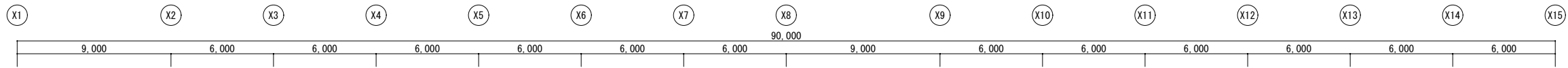


配置図

案内図

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主幹	主任	担当
----------------------------	-----	-----	----	----	----

概要	設計年月日 R04年03月04日	変更年月日	照査 栗木	設計 栗木	製図 佐藤 大谷	有限 クラフト設備設計 会社 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 循環器・呼吸器病センター 本館棟 小荷物専用昇降機 更新工事 図面名 案内・配置図	設計図 図面番号 E - 02 縮尺 A 1 1 : 600 A 3 1 : 1200
----	---------------------	-------	----------	----------	-------------	--	--	---



本館棟 1階 平面図

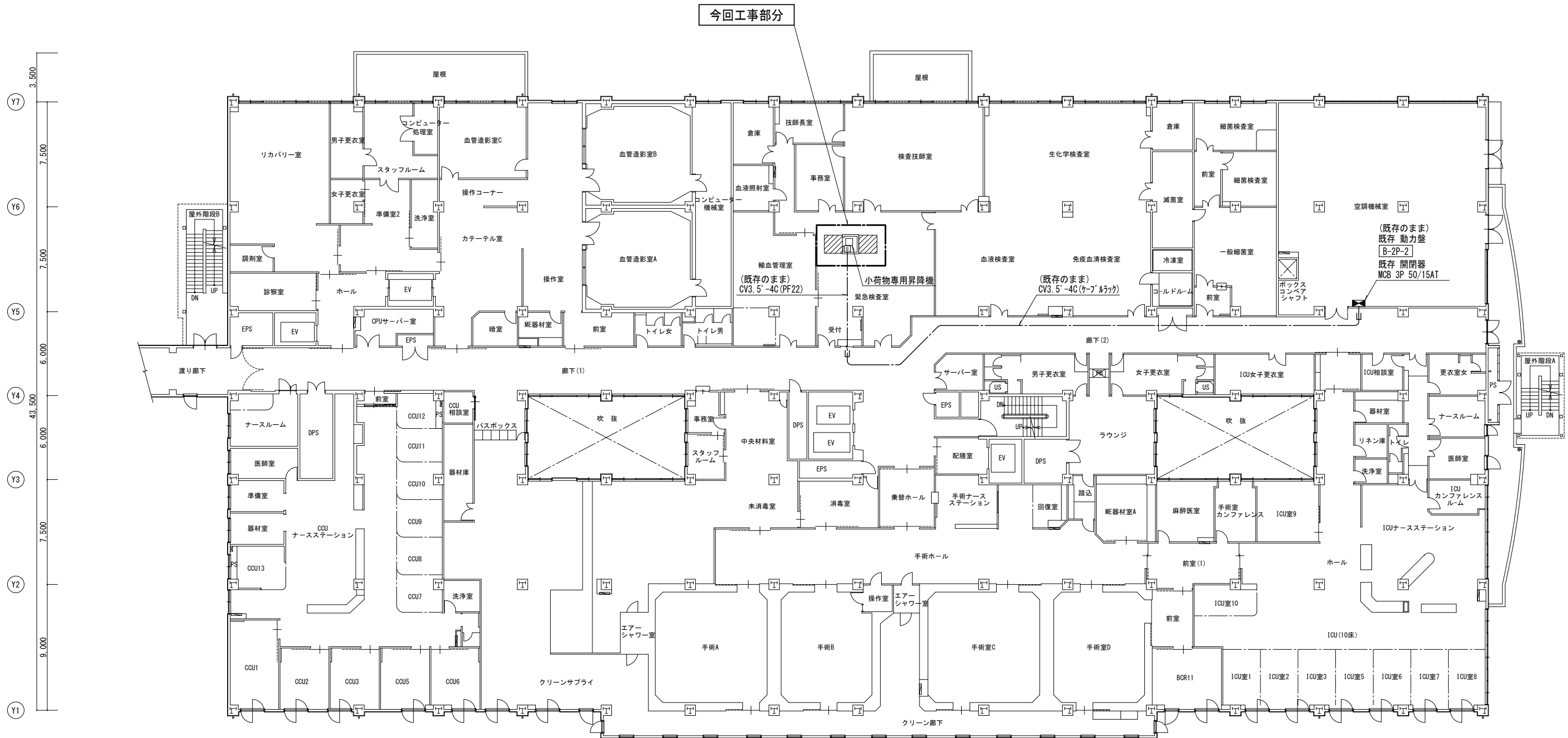
凡例
 // : 床養生範囲を示す

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主幹	主任	担当
----------------------------	-----	-----	----	----	----

概要	設計年月日 R04年03月04日	変更年月日	照査 栗木	設計 栗木	製図 佐藤 大谷	有限 会社	クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 本高 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 循環器・呼吸器病センター 本館棟 小荷物専用昇降機 更新工事	設計図 1階 平面図	図面番号 E - 03
----	---------------------	-------	----------	----------	-------------	----------	--	---	---------------	----------------

縮尺 A 1 : 150
A 3 : 300

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15
 9,000 6,000 6,000 6,000 6,000 6,000 6,000 6,000 9,000 6,000 6,000 6,000 6,000 6,000 6,000



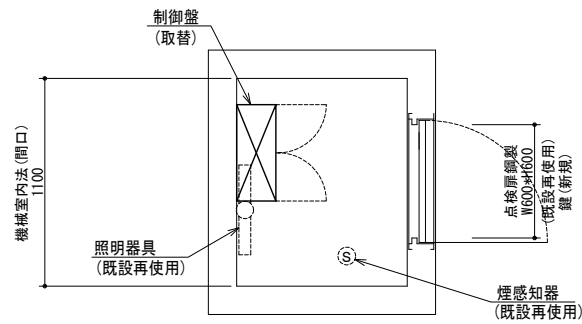
今回工事部分

本館棟 2階 平面図

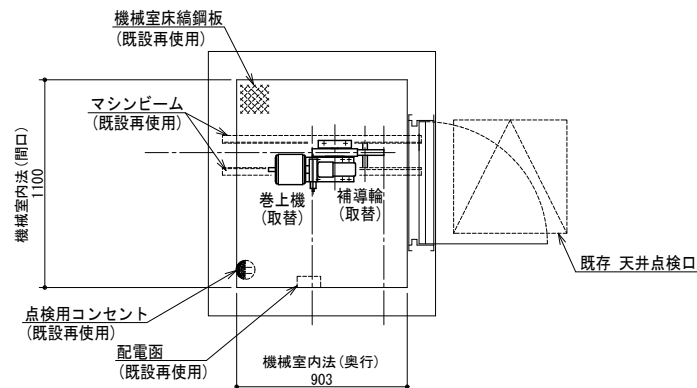
凡例
 ▨ : 床養生範囲を示す

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主幹	主任	担当
----------------------------	-----	-----	----	----	----

概要	設計年月日 R04年03月04日	変更年月日	照査 栗木	設計 栗木	製図 佐藤 大谷	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 本高 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 循環器・呼吸器病センター 本館棟 小荷物専用昇降機 更新工事	図面番号 E - 04
						図面名 2階 平面図	縮尺 A 1 : 150 A 3 1 : 300	

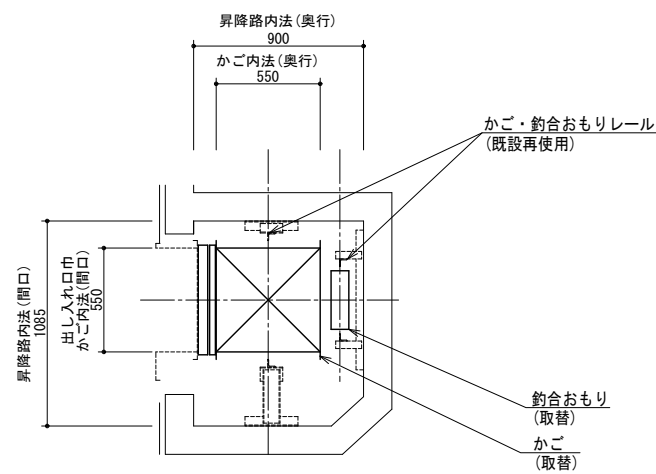


(巻上機上部レベル)

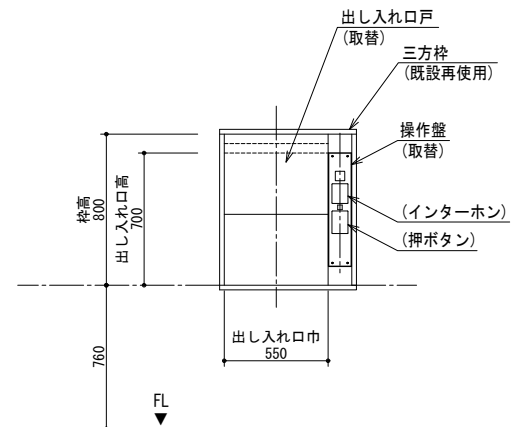


(機械室床レベル)

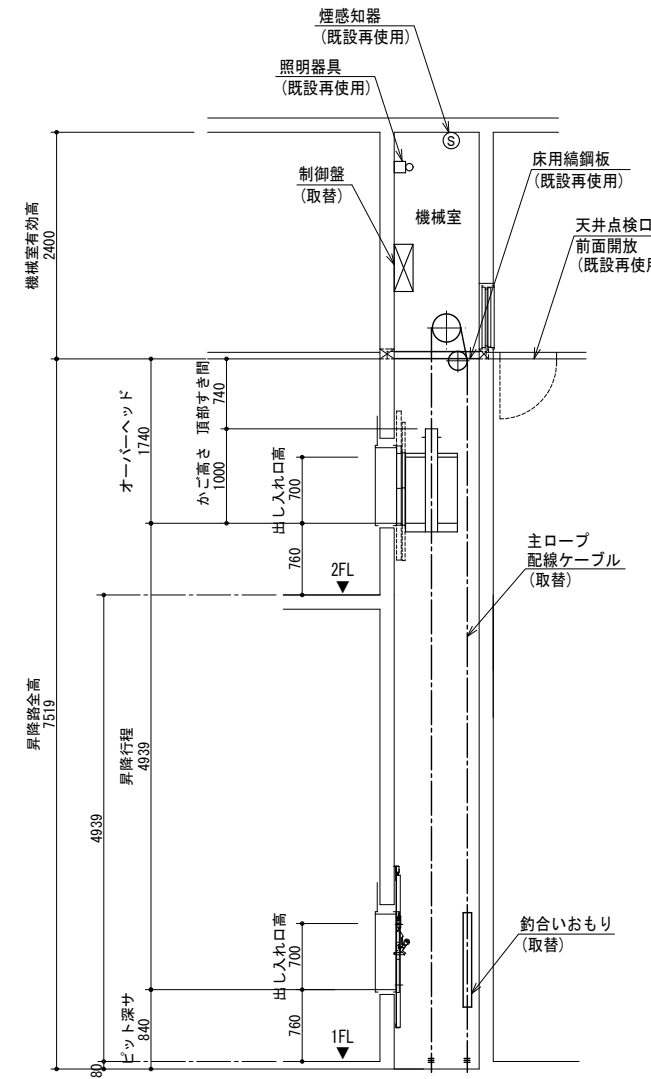
機械室 平面図
(A1 1:20/A3 1:40)



昇降路 平面図
(A1 1:20/A3 1:40)



(1、2階)
出入口 正面図
(A1 1:20/A3 1:40)



昇降路 断面図
(A1 1:40/A3 1:80)

小荷物専用昇降機仕様	
形式用途	小荷物用テーブルタイプ
定格積載量	30 Kg
定格速度	45 m/min
運転方式	インバーター制御方式
停止階	2箇所(1、2階)
かご内法	間口 550 mm
	奥行 550 mm
	出し入れ口高 700 mm
戸形式	出し入れ口戸: 2枚戸2枚上下開戸(手動式)
	かご戸: 2枚戸2枚上下開戸(電動式)
電動機	AC 0.4 kW
ロープ	φ6 × 2本
電源	AC 3φ 200V 50Hz
連絡装置	インターホン(操作盤組込)
出し入れ口仕様	
三方枠	ステンレスヘアライン仕上(既設再使用)
出し入れ口戸	ステンレスヘアライン仕上
牆板	ステンレスヘアライン仕上(既設再使用)
操作盤	ステンレスヘアライン仕上
かご仕様	
かご天井	ステンレスヘアライン仕上
かご室	ステンレスヘアライン仕上
かご戸	ステンレスヘアライン仕上
かご床	ステンレスヘアライン仕上
特記仕様	
平12建告1360による遮炎、遮煙性能を有する防火設備(出し入れ口戸)	
ドアロック、ドアスイッチ(出し入れ口戸)	
戸開放防止アナウンス(操作盤)	
休止機能、非常停止ボタン(操作盤)	
ゲートスイッチ(かご戸)	
高調波対策	
建築関係工事	
機械室出入口戸に改修が必要な場合(施錠付)	
既設機器撤去後のビット内補修、防水仕上	

※ 注記

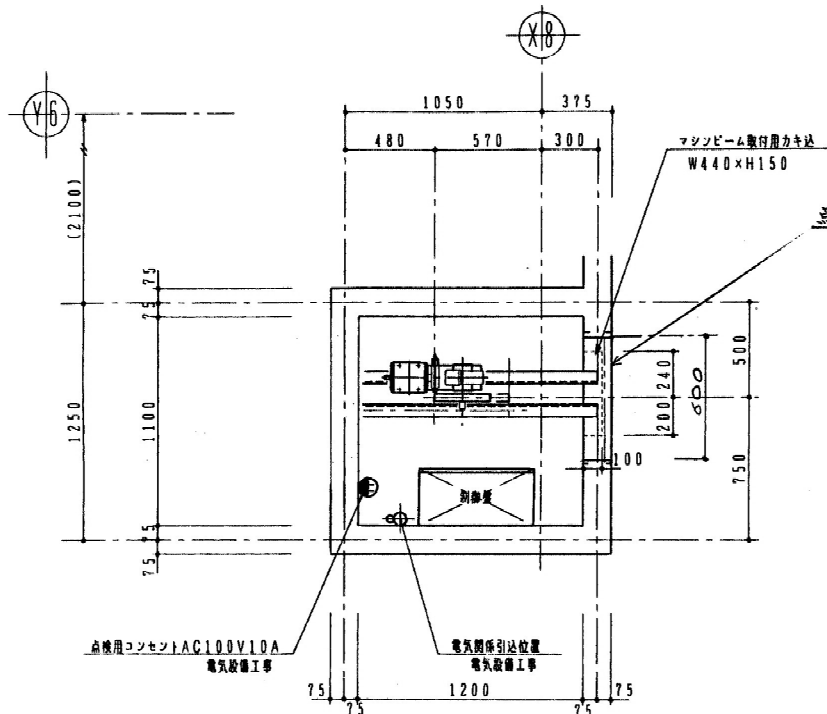
図中、既設再使用と表記以外の機器は、
全て撤去処分とする。

本工事は、病院を運用しながらの改修工事となる為、
工期短縮及び、工事時の粉塵、騒音対策に配慮する事

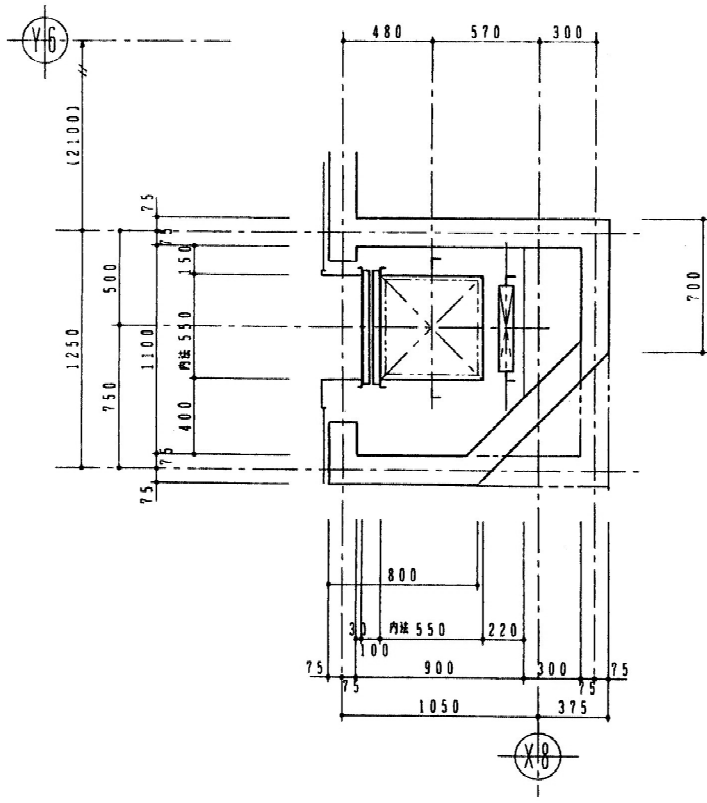
- 更新工事において支障のない範囲で既設を流用する事
出入口: 三方枠・釣合おもりレール・機械室内: マシンビーム 等
- 工事は病院の休診日(土・日)に行う事

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主幹	主任	担当

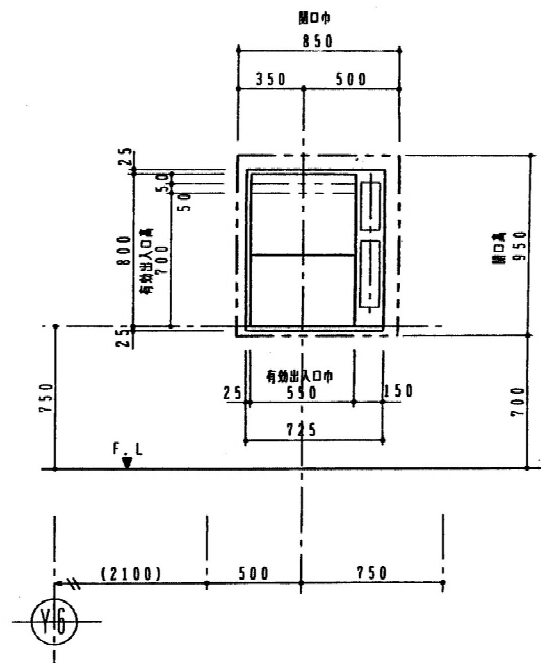
概要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計	工事名称	設計図	図面番号
	R04年03月04日		栗木	栗木	佐藤	大谷	循環器・呼吸器病センター 本館棟 小荷物専用昇降機 更新工事	小荷物専用昇降機 据付図(改修後)	E - 05



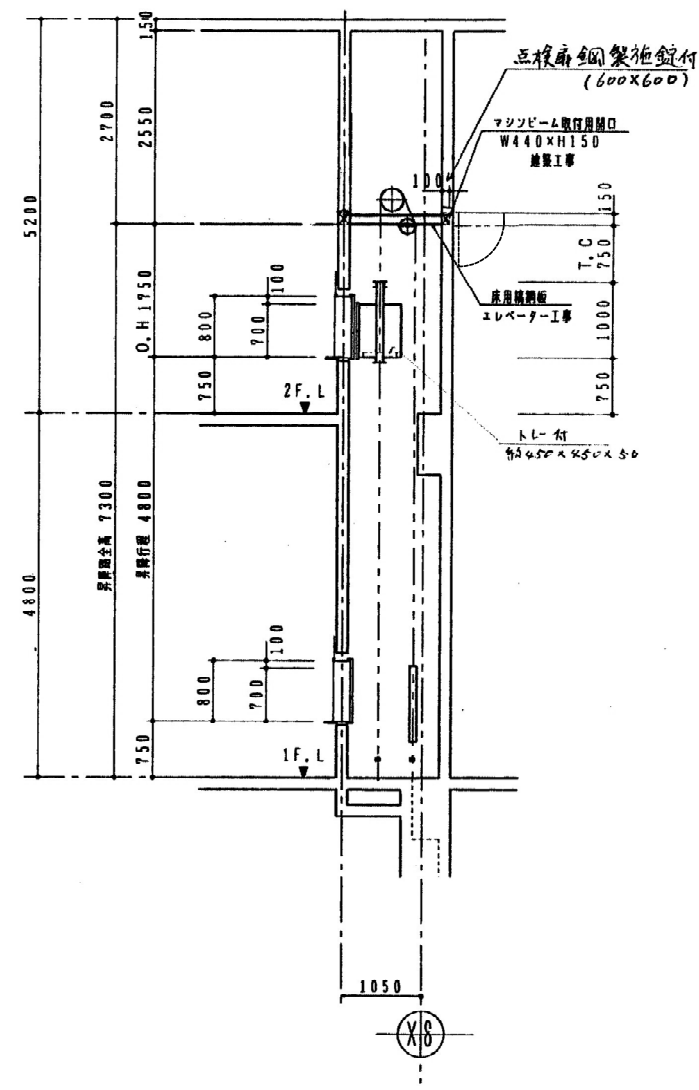
機械室 平面図
(A1 1:20/A3 1:40)



昇降路 平面図
(A1 1:20/A3 1:40)



(1、2階)
出入口 正面図
(A1 1:20/A3 1:40)



昇降路 断面図
(A1 1:50/A3 1:100)

※ 注記
小荷物専用昇降機 据付図(改修後)(E-05図)において、
既設再使用と表記以外の機器は、全て撤去処分とする。

小荷物専用昇降機仕様	
定格積載量	30 Kg
定格速度	30 m/min
運転方式	ボタンスイッチコントロール (相互階運転方式)
停止階	2箇所 (1, 2階)
カゴ内法	開口 550mm
	奥行 550mm
	出入口高 700mm
戸形式	2枚戸上下中央開戸
鋼索	φ6 x 2本 (1:1)
電動機	AC 0.75Kw
電源	AC 3φ 200V 50Hz
運器装置	インターホン
警報装置	戸開放防止ブザー付
特記仕様	三方弁、外戸、カゴ内室、鋼板: SUS304 1.5t

- (1) 引込電線
1) 動力用電線 AC3φ 200V50Hz 14 mm² x 1回巻
4) アース線(第3種) 2 mm²
アース容量 10AT
トランス容量 5.21kVA
- (2) 点検用コンセント AC100V10A.
1) 機械室内出入口周囲壁。

既存機器メーカーは日本エレベーター製造

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主幹	主任	担当

全体工程表 (案)

工種	月日						
	1カ月 10 20	2カ月 10 20	3カ月 10 20	4カ月 10 20	5カ月 10 20	6カ月 10 20	7カ月 10 20
工事契約							
承諾図作成							
工場製作							
仮設工事							
撤去工事							
据付工事							
試運転調整							
各検査							
引渡し							

※ 注記

- ・ 工事は病院の休診日(土・日)に行う事
- ・ 工事日には、周囲に粉塵等が飛散しないように床養生等を行う事
- ・ 床養生等は工事に入る時に設置し、診察日には撤収をし、病院業務に支障をきたさないようにする事

実働工程表 (案)

工種	日															
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目
	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日
	1週目		2週目		3週目		4週目		5週目		6週目		7週目		8週目	
仮設工事																
撤去工事																
据付工事																
試運転調整																
仮設撤去																
清掃																
各検査																
引き渡し																

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主幹	主任	担当